

基礎自治体と国のカタチ

～道州制、滝ノ道ゆずる、橋下徹の乱などなど～

このたび、箕面市長・倉田哲郎氏をお招きし、学内生を対象に、①地方分権のあるべき姿について、基礎自治体としてどのように考えるか、②道州制について基礎自治体の立場から見た制度設計上の課題は何かといったテーマについて、首長や国家公務員としてのご経験に基づき、地方自治の現場の目線を踏まえて、お話し頂きます。

地方自治のあり方や実態に関心のある学生諸君や、将来、地方公共団体で働いてみたいと考えている学生諸君は、貴重な機会ですから、奮ってご参加下さい。

箕面市長

◆講師:

倉田 哲郎 氏

◆日時:

2013年

5月17日(金)

13時 ~ 16時10分

◆場所:

法経研究棟4階

大会議室 (豊中キャンパス)

場所が変更になりました

◆主催:

大阪大学大学院法学研究科附属法政実務連携センター

〈参加申込〉

参加無料

参加希望の学生は、E-mailにて、①参加希望講義名、②氏名、③所属・学年を下記宛先へ5月15日(水)までにお送り下さい。なお、当日参加も歓迎します。

(宛先) 大阪大学法学研究科附属法政実務連携センター

E-mail: renkei-1@law.osaka-u.ac.jp TEL:06-6850-5173

アクセスマップ

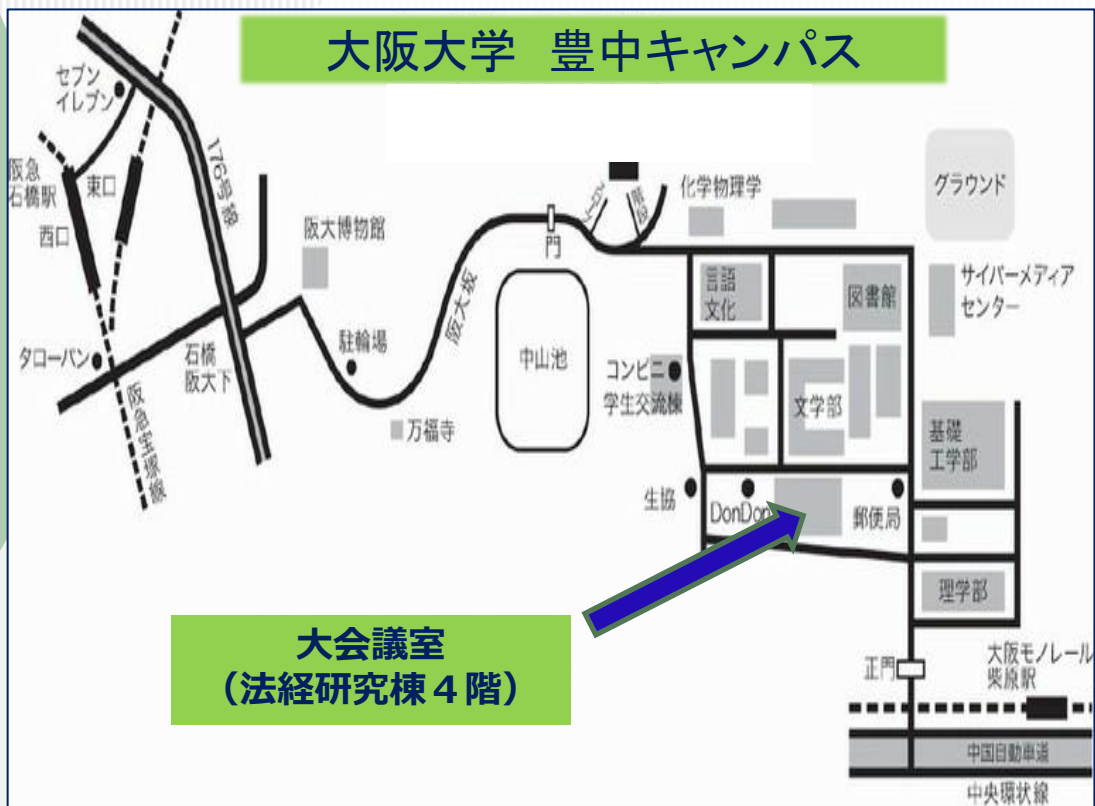


電車:

○阪急電車宝塚線
石橋駅（特急・急行停車）
下車
東へ徒歩約15分

モノレール:

○大阪モノレール
柴原駅下車
徒歩約10分



**大会議室
(法経研究棟4階)**